

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスいぶき本店		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 19日		～ 2026年 2月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18人	(回答者数) 17人
○従業員評価実施期間	2026年 1月 19日		～ 2026年 1月 30日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数) 7人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	教材の作成が強みである。より良い療育を実施していくために必要な教材を、職員間で話し合い、各自が興味をもち考え、インターネット、書籍、お店などを見るなどから探り、見本の作成や提示をし、協議しながら必要な教材作りを行っている。	支援の方法として、いろいろ考えどんな教材が良いのか、適切なものか協議し作成し、過去の教材を用いたり見直し又はリニューアルしながら用い、用いる意義についても確認し、用いた結果も話し合い質の向上を行っている。	自分たちの視点だけではなく、ほかの事業所(グループ内)の教材を見たり紹介してもらおう等、更に教材のバリエーションが広がり、子ども達により良い教材を提供できる様にしていく。
2	保原中央事業所と共用の庭があり、戸外で体を動かし、のびのびと出来る事や、いろいろな運動遊びや昔遊び(鬼ごっこ等)楽しめる環境があり、楽しみながら心身の体力が身に付いていく事や、季節や自然に触れる機会がある事。	ドッジボール、長縄跳び、鬼ごっこ等小集団で取り組む運動遊びをおこなったり、戸外でのびのび体を動かす遊びにも取り組んでいる。その中で心身の体力を身に付けたり、季節や自然を感じたりの体験が出来る様にしている。	戸外での小集団での遊びな更にバリエーションが広がる様に遊びを見つけ、打ち合わせを行い実践していきたい。季節や自然を感じる体験もさらに広げる様にしていく。
3	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるかの項目から検討すると、発達支援室などの数が十分にあり、用途別に使い分けがおこなわれ、必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっている事。	部屋の活用について、職員で相談し、子ども達とも話し合いながら、時間を決めたり、子ども達の要望に応じて使えたりするようにしている。	今後も部屋の用い方や、活用方法など職員間で話し合い、子ども達の意見も含めながら、充実した療育がおこなえる様にしていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・雲長舎の放課後等デイサービス各事業所が、新型コロナウイルス感染症が蔓延し5類になるまで、保護者を対象として交わりのイベントを控えてきた。当事業所開所の年度から外部講師を呼び研修会を行い、終了後交わる時間を設けてきたが、保護者にとっては十分ではなかった様に思われる。	・講演会を行い保護者が参加し、その後交わりの時をもっていたが、事業所としてはそのような時間を持てた事は良いと思っていたが、保護者にとっては保護者同士、職員と会話を通しての交わりが出来る時間もあればという思いが感じられる。	・職員間で次年度は、保護者が参加できるイベントを研修会だけではなく、保護者の交流を中心としたイベントも企画し実施する方向で検討している
2	・放課後児童クラブとの交流や地域の他の子どもと活動する機会は、検討してきたが、利用児童の学校(当事業所は、4校の児童が利用)や放課後児童クラブとのつながりの件でなかなか進展してこなかった。	・地域の子どもの食堂とのかかわりももってきた、放課後児童クラブとの情報共有は行ってきたが、交流までには行政とのつながりなどで進展せずに終えていた。	・放課後等デイサービス自己評価表に上げられているがなかなか進展しない事を考慮し、放課後児童クラブと情報の共有は図っているので、更に一歩踏み込み、交流が出来る様に働きかけていきたい。
3	・事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているかについては、感染症対策などから行うことはなかった	・感染症対策という事で、新型コロナウイルス感染症蔓延後、雲長舎の放課後等デイサービスでは実施しなくなり、当事業所でもそれに合わせて行わないで来た。また情報収集なども行わないで来たことで進展していなかった。	・今後どうしていくのか検討、情報の収集を行い、その情報からどのような方向に向かうのか、連携をどうしていくのかいろいろ考慮し、次年度どんな形で行うのか進めていく。